



アタッチメント・プログラムに対する日本の支援



ASEAN日本政府代表部
2025年3月

1. 経緯

- ◆「アタッチメント・プログラム」は、ASEAN域内の格差を是正することを目的として実施。
- ◆同プログラムは、2001年の開始当初から日本が支援。（当初は日ASEAN統合交流基金（JAGEF）を通じ、その後は日ASEAN統合基金（JAIF）を通じて支援）



@ASEAN事務局

2. 概要

- ◆参加者の行政能力を高めるため、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム（CLMV）の若手政府職員（外交官及び経済/社会・文化関連省庁職員）を1年間ASEAN事務局に派遣。
- ◆2025年からは、東ティモールの政府職員もプログラムに参加。

3. 予算/参加者数

- ◆バッチ毎の予算規模は概ね80万～100万米ドル。
- ◆これまでに計120名の卒業生を輩出。

● 参加者の声

“ASEANと日本の協力関係をさらに強化するために、私たちは得た知識を活用して、共に取り組むことができます（仮訳）”

https://jaif.asean.org/beneficiaries_voice/asean-deepens-integration-through-the-attachment-programme/